



菱山製薬(株)大館工場  
河村工場長へインタビュー

水と空気と緑に恵まれた美しい自然環境の二井田地区工業団地。本市で一番新しい誘致企業である菱山製薬(株)の大館工場を訪ね、河村工場長さんからお話を伺いました。

**Q 本市への工場立地の理由は。**

**A** (株)ニプロの工場があることと水質が良く安価な工業用水が大きいですが、何よりも工場用地についての行政の協力が決め手です。

**Q 大館工場での生産品目は。**

**A** 主に病院で使用される医薬品です。その中でも注射剤に力を入れており、現在は人工透析で使われる「ろ過型人工腎臓用補液」を生産しています。さらに12月から、医療現場のニーズにこたえた「用時溶解型抗生物質キット製剤」の生産ラインも稼動しました。

**Q 従業員の採用計画は。**

**A** 平成14年12月2日現在の従業員数は114人で、男女比は7対3です。本年4月には新ラインの立ち上げに向けて約170人に、将来的には500人体制とする計画です。

**Q 従業員の採用方針は。**

**A** 化学・薬学系の学卒を採用したい。また、今後の生産ラインの増設にともない電気・機械系も採用拡大する方針です。

**Q 中高年者、高齢者、障害者の採用は。**

**A** 新卒者ばかりでなく、一般の中途採用も随時行っており、中高年者もその対象になります。障害者は現在1人を雇用しており、今後努力します。また、高齢者には環境整備などをお願いしています。

**Q 就職希望者に望むことは。**

**A** 実直で勤勉な真面目な人が多いと感じています。リーダーとなるような人材、業務改善などの提案を積極的にする人を期待します。

**Q 工業用水の利用は。**

**A** この工業団地に給水される工業用水を取水し、工場で蒸留水にして製品化しています。現在は1日300トン程度ですが、将来は

**経済雇用対策本部**

市は、企業誘致を積極的に進める一方、雇用の安定、拡大のため平成13年12月に「大館市経済雇用対策本部」を設置。さまざまな支援策を講じています。その一部を紹介いたします。

国の緊急雇用創出特別基金を活用しての事業

事業年度・11年度、16年度

事業費・2億660万円

雇用人員・182人(予定)

事業内容

産業情報データベース作成・運用事業、環境美化推進事業、法定外公共物等公有財産管理事業など  
大館ふるさと就職面接会の開催



**市の制度融資の充実**

中小企業融資あつせん制度(通称・マル大)と中小企業機械類の設備資金融資あつせん制度(通称・大館機械)の貸し出し利率を2.4%から2.2%に軽減  
売却価格担保融資保証制度への対応  
市の工事代金・物品購入について、保証協会が9割まで保証  
市役所内に離職者相談所の設置

就職のためのIT講習会の開催



**「コミュニティづくり」のため**

**雇用創出に汗を**

雇用創出のためには、地域の強みを生かし、産・学・官一体となつて進めることが大事であり、魅力的な企業を育てることが地域の使命です。

若者が誇りを持って働ける職場を確保し、生き生きと市民生活を送ることが新しい力強いコミュニティづくりの欠かせません。

このため、行政と一体になり市民一人ひとりが雇用創出に汗をかくことが大事であると痛感しました。